

湯 米 の 心
まつのやま

松之山町役場電話番号一覧
総務課 02559-6-3131 (代表)
出納室 6-3131
産業課 6-3132
振興課 6-3134
建設課 6-3135
水道課 6-2162
議会事務局 6-2169

今年は何制施行40周年

広報 まつのやま

発行日 / 平成 11 年 1 月 14 日 編集・発行 / 松之山町役場総務課
〒942-1408 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山 1212-2 TEL.02559-6-3131 FAX.02559-6-3515



葛飾・松之山子ども交流会

1 1999
No.275

あけまして おめでとうございます



松之山町長 佐藤利幸

新年を迎えて

明けましておめでとうございます。
十八年周期など、今年の冬は

豪雪になるのではないかと予想もありました。しかしながら北海道では大雪のようですが、松之山町においては三年続いて雪の無い正月を迎え、スキー場が開業できないという豪雪地松之山らしからぬ状況の近年であります。地球温暖化の影響か？今後冬期間の生活スタイルを交えることを必要とする異常気象の時代を迎えたような感じがいたします。

辛い心配しておりました米価が、米の生産調整の効果も働いて下落が避けられてほっといたしております。

米の生産調整の実施にあたっては大幅に強化されたことで、配分面積のクリアが心配いたしておりましたが、農家の皆様のご理解、ご協力をいただいた一〇〇%の達成ができましたことに感謝とお礼を申し上げます。今年もほぼ昨年並みの面積が配分されましたが、昨年同様のご協力と作柄が良好であることをお願いとお祈りを申し上げます。

昨年は松高の五十年という記念すべき年でありまして、記念事業を計画いたしました。町民各位をはじめ、松高同窓会

の皆さんなどから積極的な協賛をいただきまして、盛大な記念事業を行うことができましたことを厚くお礼申し上げます。

寄せられたご厚情に報いることができるよう、松高の今後より一層の発展に向けて、後援会活動に尽力しなければならぬと痛感いたしております。

また、松之山町の名誉町民であります、志賀勿助翁の顕彰碑の建立につきましても、町民の皆さんをはじめ、各界よりご支援をいただきまして立派な碑を建立し除幕を行うことができました。

志賀さんのご厚意に報いるべく一年でも早く、町の資料を展示する館の建設に努力しなければならぬと考えております。





一昨年より誘致運動を進めてきました老人保健施設については、その後順調に進展しており、旧浦田中学校の取り壊しを行い、その跡地に建設が急ピッチに進められております。今秋には開業の運びとなりますが、近いところにもこういう福祉施設ができることは、安心して地域に住めることであり、希望の里「満寿園」の果たす役割は介護保険制度の発足と合わせて重要な施設で、高齢化社会を迎えた現代、

社会福祉の充実に大きく貢献できることと併せて、地域に及ぼす波及効果がきわめて大きいと信じております。

介護保険法が平成十二年四月発足いたしますが、介護保険制度が理解され順調に発足できまようその準備に努力し、町民の期待に応えられるよう尽力してまいりたいと思っております。若い人たちより、松之山町に住んでいただける最も大切な用件となるものは、働く就業場の確保であり、住む住宅であると考えますが、このたび、新潟県住宅供給公社から、県下では最初で第一号となりますが、ご配慮いただきまして今年世帯用が十戸、独身用四戸を不老閣の

隣に建設いたします。

この住宅は所得制限などの制約がない自由に入居できる住宅となりますので、Uターン、Iターンされる若い人たちの入居を歓迎いたします。

国及び地方を合わせて、GDP（国内総生産）の一・三％という借金を抱えた日本の財政事情や、過去最高の四・四％という失業率という情勢が代表するようになり、相変わらず厳しい新年を迎えましたが、景気も底入れしたという観測の意見がぼつぼつ聞かれるようになり、今年度は経済成長率が必ずプラス成長に転ずるものと信じております。

一時は国の行財政改革政策の関係から、公共事業がきわめて厳しい状況でありましたが、国の経済対策から、度重なる補正予算で地方で最も要望の強い交通関係予算が増額され、上越魚沼地域振興快速道路も着工の運びとなり、一般国道三五三号の高規格トンネルも予想以上の予算付けがなされるなど、交通体系の整備が着々と進むことになると思っております。

努力を傾注してまいりたいと、新年にあたり決意を新たにしております。町民各位のご協力をお願い申しあげ、年頭のあいさついたします。

旧年十二月二十八日記



里創プラン通信

No.1

十日町地域広域行政圏（十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町）は、平成六年度に新潟県から「里創プラン」第一号の地域指定を受け、相互に連携を図りながら地域振興プロジェクトである『越後妻有アートネットワーク整備構想』を推進しています。

これまで三年かけて、具体的な整備手法を盛り込んだ計画づくりを行い、平成十年度からは個々の事業が本格的にスタートしています。

今後長期間に渡って進められる里創プランの取り組みについて、事業概要や時々のイベント紹介・参加者の声、市町村の取り組みなどを交えて、月一回のシリーズ企画としてその進行状況を伝えていきます。第一回は、Q&A形式で里創プランの大意を紹介します。

Q・里創プランと越後妻有アートネットワーク構想の関連性はどのようなものですか？

A・里創プランは正式には

「ニューにいがた里創プラン」といいます。これは「よい（理想の）里創り」を目指したいという平山新潟県知事の提唱によるものです。里創プランの地域指定を受け、十日町地域における具体的な事業構想としてまとめたものが越後妻有アートネットワーク整備構想です。

Q・事業主体はどこですか？
A・里創プランは広域連携によって地域振興を図ることを基本にしています。このため、アートネットワーク整備構想に盛り込まれた施設整備やイベント実施など全ての事業主体は十日町地域広域事務組合です。事務局は十日町地域消防本部（十日町市北新田一〇〇）三階の企画振興課にあります。

Q・県と地域との関わりはどのようなものですか？
A・里創プランの特徴は、計画づくりの段階から県と地域が一緒になって進めていることです。このため、まとまった計画は県との調整が図られたものであり、

年度計画に基づいて、県の補助金などを受けながら事業が実施されます。また、県と地域で「十日町地域ニューにいがた里創プラン推進協議会」を結成して、事業の円滑な進行に努めています。

Q・事業期間は何年ですか？
A・事業の性格からいって息の長い取り組みとなりますが、一応の事業実施の区切りとして、基本的な計画を策定した平成九年度を初年度として、平成十八年度までの十ヶ年を事業期間としています。

Q・構想の理念や目的などはどのようなものですか？
A・構想では、大きな視点として当地域の豊かな自然に着目し、人間は自然の一部として存在することから、絶えず「人間は自然に内包される」という事実を

確認しながら、「芸術文化の香りあふれる美しい越後妻有の里づくり」を総合的・一体的に行っていくことにしています。

そして、事業目的として、①地域に対する誇りと愛着の醸成、②地域の魅力増進、③交流人口・定住人口の増加、④産業振

東京事務所 だより

白いキャンパス
No.57

新年、明けましておめでとございます。

昨年は、不況の嵐が日本列島を駆け巡った一年でしたが、ようやく景気回復の胎動という言葉が囁かれるようになりました。どうか想像妊娠でないことを祈りましょう。

新しい年を迎えると、身も心も改まるというか、新しい力が湧いてきます。あわた、たいい毎日ではありますが、「節目」を大切に、新たな目標を持って生きたいものです。

西欧では百年を「世紀」、千年を「千年紀」と呼ぶそうですが、まもなく西暦でいう百年・千年に一度の大きな節目が訪れます。

今年、一九九九年から二〇〇一年にかけて、世界各地で様々な記念イベントが控えているようです。我が国の不景気も、新しい時代に向かって吹っ飛ばさう、ここは一発気持ちは新たに、お祭り騒ぎに興じてみるのも妙案かもしれません。

さて松之山町は今、辺り一面

真っ白な雪景色になっていることでしょう。雪が降り続けると、雪下ろしや雪かきなどの作業が大変になり、気が滅入ってしまうこともありませぬ。でも、晴れた日の雪景色は、「ここが世界で一番美しいのでは」と思えるくらいきれいです。ライトアップやイルミネーションなど、人工的に演出される都会の艶やかさとは違った、自然の鮮やかさがあります。

先日、都内のある方とお話ししましたら、「松之山町は辺り一面が真っ白なキャンパスで、自由に何でも描ける。すっかり松之山ファンになりました。」と言っておられました。そんな素朴な松之山の良さを大切にしたいものです。

最後に、今年の抱負を語りますと、松之山町東京事務所のホームページをつくり、松之山町をPRしたいと思っています。皆様から情報をお寄せいただければ、大変ありがたいです。

東京事務所 大見

興を掲げ、事業を進めていく上での基本姿勢として、①広域連携、②ソフト重視・プロセス尊重、③住民参加・他者との協働、④自然から学ぶ・地域資源の活用を努めることにしています。

Q・「アート」についてはどのように位置づけているのですか？

A・構想ではその名のとおり、全ての事業にアートを活用することが特徴です。ここでいうアートは、美術館で見る彫刻や絵画とは意味が異なり、地域資源と結びつけて、それがさらに感動を呼び起こし、魅力を増していくために加える人の手のことを呼んでいます。このようなアートを、地域発信のための一つの手法としても活用していきます。

Q・具体的にはどのような事業を行っていくのですか？

A・構想における事業の柱は次の四本に分けられます。これらの事業が連携しながら里創プラン事業として一体的に進められます。

①越後妻有りの八万人のステキ発見・・・写真と言葉による地

域資源発見のためのフォトコンテスト。現在作品募集中、締切七月末。イベントとして写真塾、小中学生一日写真騒動

②越後妻有大地の芸術祭・・・三年ごとに開催する世界のトップアーティストによるアート作品の展示発表とアートイベントの祭典。第一回は平成十二年夏に約五十日間の会期で開催予定。毎年アート・ワークショップ開催。

③ステージ（自然体験型ふれあい文化施設）・・・地域テーマに沿って各市町村に整備される総合的な活性化拠点施設。テーマは十日町「越後妻有市」、

川西「新田園都市づくり」、津南「縄文と遊び」、中里「信濃川物語」、松代「雪国農耕文化村」、松之山「森の学校」

④交流の道・・・ステージ整備と運動して各ステージなどを結ぶ道の整備。当面は花いっぱい運動と結びつけた「花の道」の展開。花の道モデル事業、花のイベント。

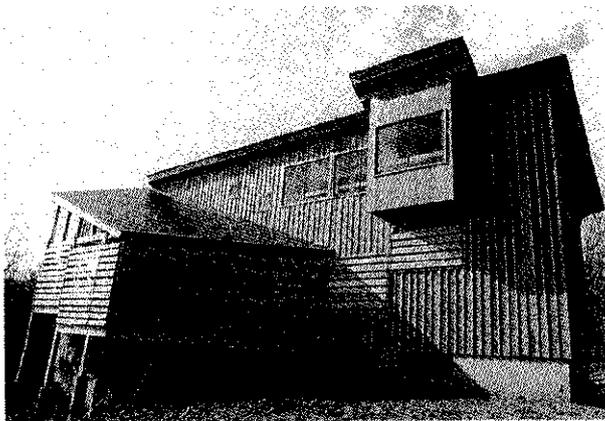
お問い合わせ

十日町地域広域事務組合

企画振興課

TEL 0257(57)2637

FAX 0257(57)2285



完成した川西ステージのコテージ

シリーズ 広域広報 ⑩

東頸城 ふるさと見て歩記

松代町
越後まつだい冬の陣

また、食い倒れ横町のふるさとの味も人気の的。午後九時まで、お子さまやお年寄りも楽しめるコーナーもたくさん用意されています。

二日目は、華麗な大舞踏会や競技方法が独特な「雪中松代相撲」も楽しみの一つですが、この日の呼び物はやはり「乗っ取れ！松代城」。ほくほく線の開業も手伝って、県外からの参加者も増えています。昨年の城主（一位）は高校生でしたが、最高齢は七十八歳の方が参加、老若男女が約3kmの難関に挑みます。

この乗っ取れ！松代城の応募締め切りは、二月十二日まで。仮装部門も募集しています。

商品もビッグで、城主、城代家老、侍大将をはじめ、完走者の中から抽選でグアム島旅行が当たります。

詳しくは松代幕府

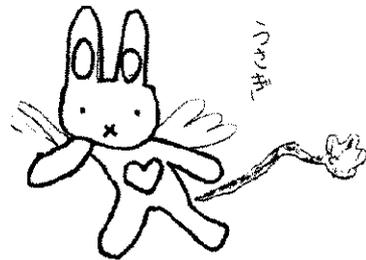
☎712220

初日は、正午から開場し、開幕大行進や出陣そば相撲を始め、勇壮な越後まつだい幕府出陣式、新婚さんが点火する幽玄な「ぼんぼさま」、艶やかな歌謡ショーやエネルギーな雪上みこしなど豊富なメニューが目白押し。

1999 年賀状特集

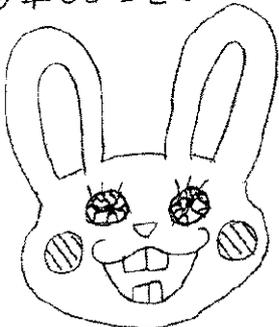
松之山小学校6年生のみなさんから
年賀状をいただきました。

あけまして
おめでとうございます!!



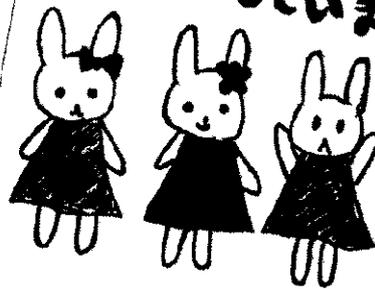
今年もよろしくネ!
水梨原 相沢悠

あけましておめ
でとうございます。
今年もよろしく



水梨 じゆうすけ
小6 相沢 晴洋

あけまして
おめでとうございます



松之山・大清水
本山 英由実

あけましておめでと
うございます

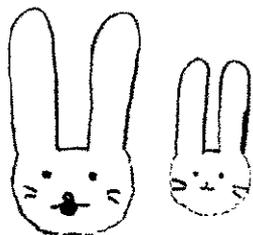


今年もよろしく

今年もがんばりましょ

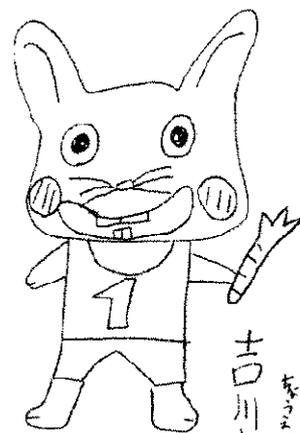
中島 秋

あけまして
おめでと
うございます!



よろしくおねがい
します。

東山・上根
6年 渡辺 初美



松之山町松之山
吉川 真
あけまして
おめでとう



ゆとり 湯鳥だより

No.56 公民館 ☎6-2265

事業内容

(1/16 ~ 2/15)

ニコニコ教室

1月のニコニコ教室は、親子で体操やゲームをやり、楽しく遊び寒さを吹き飛ばそう。

▼期日 1月20日(水)

▼時間 午前9時~午前11時

▼場所 自然休養村センター

第2回新潟県

スキーマスターズ大会

中高年者の健康増進とスポーツ活動の推進を図ることを目的に、昨年に続き第2回大会が開催されます。

▼期日 1月25日(月)

~26日(火)

※25日は受付、26日は競技

▼会場 松之山温泉スキー場

▼種目 大回転競技(男子、女子) 2本制

▼参加者 35歳以上の男子、女子

第49回

松之山スキー競技大会

白銀の世界に熱い戦いが繰り広げられます。松之山町からも多数の選手が参加し、大活躍が期待されますのでご声援ください。

▼期日 2月6日(土)

~7日(日)

※6日開会式、7日競技

▼時間 開会式、午後4時

競技、午前9時~午後3時30分

▼会場 アルペン||松之山温泉

スキー場、クロカン||

町民グラウンド

スキー講習会及び

バッチテスト

松之山温泉スキー学校では、シーズン中に3回のスキー講習会及びバッチテストを実施します。どなたでも受講できますので挑戦してみませんか。

▼スキー講習会とバッチテスト

1回目||1月23日・24日

2回目||2月13日・14日

3回目||3月6日・7日

※いずれも前日(土)午後

講習会、翌日(日)午前バツ

チテスト

新しく入った公民館図書

赤目四十八滝心中未遂	車谷 長吉
夜明けまで1マイル	村山 由佳
ファミリー7つの習慣(上・下)	スティーブン・R・コヴィ
本当は恐ろしいグリム童話	桐生 操
御直披	板谷利加子
墜落遺体	飯塚 訓
ひつじがいっぴきおひるねしてる	
おくの りょうこ	
ほんとにほんとにほしいもの	
ベラ・B・ウィリアムズ	
嘘ばっかし	天野 祐吉



▼申込み・お問い合わせ先
松之山温泉スキー学校
☎6-2194



ふれあいぬくもい人間大好き

— 松之山町心の教育フォーラム開催事業 —

松之山町心の教育振興会議会長 加藤 宏一 (松之山町教育委員会教育長)

木村善章様の

講演より

事務局

松之山は古い伝統の中にも皆さん方が現代の切々とした心の悩み、そしてまた、一番今、日本人に欠けております思いやりとか優しさ、あるいはまた、朝のあいさつ・晩のあいさつにしましても、忘れがちなことが今ここに再びよみがえろうとしておるこの原点を考えますときに私も大変ありがたいなあ、嬉しいなあという気持ちです。実は、先般こちらから資料を送っていた、だきました。その中に標語の発表がありました。

「思い出そう 忘れてしまった やさしさを」これは高橋さんの標語でございます。また、相田留美さんは、「あいさつは 目に見えない おくりもの」。このわずかな表現の中で、私が一番胸を打たれたのは、「忘れてしまった」と言う言葉でございます。なぜ忘れてしまったのかなあと詮索しても致し方のないことでありましょうけれども私は今ここであえてこの問題を含みまして、皆さん方に少し日本の言葉というのでしょうか、そ

んなものをお話ししてみたいと思っております。

「おかげさま」という言葉が昔からあります。日本古来のすばらしい言葉だと私は思っております。この「おかげさま」という言葉は果たしてどこから来たのでしょうか。日本民族の発祥は、やはり農業じゃないかと考えると、火も水も大自然も大切ですが、一番なのは太陽です。この太陽のおかげが一番「おかげ」という言葉の発祥にふさわしいのではないのでしょうか。「おかげ」の発祥が太陽から月に変わり、そして自然の恵みに変わってきたということになると、ご先祖すなわち親とかそういう天地自然の諸々に対するおかげ、感謝というのが日本の「おかげさま」という言葉になるのではないのでしょうか。

地区の子供と大人たち

松里地区協議会長 佐藤大治

地区の人たちが、子供たちとふれあう機会はなかなか無いものです。学校行事、公民館活動の春、冬の運動会、文化祭、町民体育大会が、子供とのふれあ

いの機会です。しかし、今でも子供たちのために一生懸命、協力している会があります。「松里小学校スキー育成会」です。今では、それぞれの学区にあるわけですが、松里は、早くから発足し活動を続けています。技術的な指導や日常生活についてもフォローしています。子供たちが来たときの「こんにちは」「お願いします」などのあいさつや、練習後の「ありがとう」「ございました」など当たり前のご挨拶が、会の人たちの練習前のコース整備や用具の点検、大会でのワックスの調整、天候の心配などの熱心な姿を見ているからこそこの言葉であると思

います。

日常生活では、躰は親が指導するだけでなく、地域の人たち全てが親の目で子供たちを見守ることができれば、問題の発生を防止できるのではないかと考えています。

地域と子供たち

浦田地区協議会 石塚幸貞

心の教育推進協議会が発足し、最初の道徳教育が浦田小学校で公開され、地域及び関係者の

方々がたくさん見学されました。今後の具体的実践活動を二点ほど紹介いたします。

◎さわらび祭(十一月一日)

地域と子供たちが一体となる身近な行事の一つであります。子供たちや地域の皆さんの手作り作品はお互いの心が通じ合うような感動を与え、更にもちつき、共に会食を楽しむ憧憬は地域の小さな文化と心のふれあいを語る思いでした。

◎老人会(高砂会)との交流

十一月十七日、お年寄りと子供たちの交流も活発に行われ、低学年はおばあさん方からおはぎの作り方を、高学年はゲートボールを学び家族的な雰囲気の中でお互いを知り合う喜びと感謝の体験ができました。

親と子、家族の明るいふれあいの中でゆとりが生まれ子供たちが生きる力、学ぶ力が育つのではないかと、社会人ももう一度子供の原点に立つことを望みたい。



まちの話題

おばあちゃん一寸細くして… 水不足に泣いた床屋さん

中山間地域 総合整備事業 上布川に水道が…

「水が豊富で髪がキレイに洗えます」と喜ぶ鈴木さん

「水道が使えるようになって、これでやっと安心して商売ができます。」と喜んでくれたのは鈴木厚子さん（下鰐池・よしや理容店）です。

この水道は、藤倉から東山集落までの布川地区（中尾と上鰐池を除く）に中山間地域総合整備事業で整備しており、漸く昨年の暮れから上布川地域で使えるようになりました。これが東山集落まで完了すると、町がこれまで整備してきた全簡易水道の中で水量と利用者が最も多く、しかも水処理が近代的な設備に生まれ変わります。

鈴木さんも早くから水道の完成を心待ちにしてきた一人です。ある日、東京から帰って来て、床屋さんを始めたという鈴木さんにお話を伺ったら「水が一番の心配だった」ということでした。二十年ほど前のこと、東京から帰って運転免許を取り、しばらく仕事を休んでいたのので外にすることもなかった時、おじいちゃんが「私の技術を生かさないか」と提案し、隣町の親戚でおさらいをして開業したそうです。

「苦労が多かったようですが、今までに心を痛めたことがありませんか？」

「水が不足するだろうとおじいちゃんが昔の井戸を掃除して、ポンプであげてくれたものの、まだ水量が細くお客さんに十分な洗髪をしてあげられなかったこと。」それに「日照り続きの年にはお客さんの顔を見るのが怖かったです。」

お客さんの顔がなぜ怖いんですか？

「タンクが二つあってもおばあちゃんが台所で水を使うとシャワーのお湯が細くなり、その都度一寸細くしてノと、叫びました。お客さんは分かっていたので助かりましたが、まさか田舎で水不足に遭うとは夢にも思いませんでした。あるお客さんに自分の髪の毛がこんなに薄くなつたのは熱いお湯で頭を洗われたせいだ、と冗談を言われたことがあり、今でも忘れられません。」（笑）

もう大丈夫です。頑張つて下さい。

「これからも水は大切に使い、可愛いがつてくれたお客さんに漸く恩返しができると思います。」鈴木さんが水に苦しんできたことを知り、改めて一刻も早く完了させたいと思いました。



福原一雄氏に

法務大臣表彰

人権擁護委員として

永年の功績を

認められて

人権擁護委員として永年にわたつて活躍されておられる、天水越の福原一雄さん（七十三歳）がこのほど法務大臣表彰に輝きました。おめでとうございます。

福原さんは昭和五十四年に人権擁護委員の法務大臣委嘱を受けて以来、実に十九年もの永きにわたつて人権擁護活動に携わつてこられました。その功績が認められ、今回の大臣表彰となったものです。二層のご活躍が期待されます。

元旦に

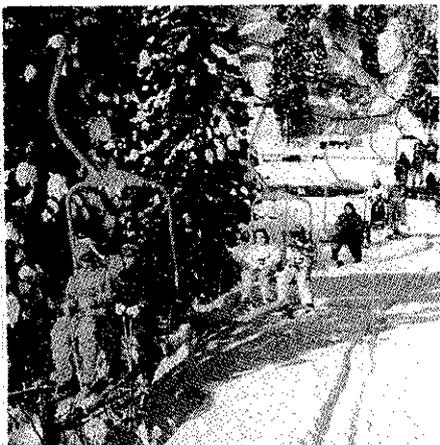
スキー場オープン

一月一日に待望の松之山温泉スキー場がオープンしました。今冬も営業が少雪で心配されていましたが、何とか年末の寒波により元旦の営業に間に合いました。

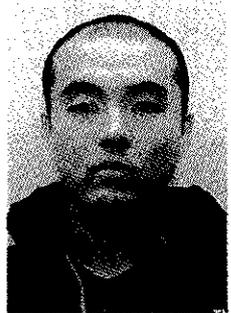
スキー場を運営している（有）湯米心では九月よりスキー場オープンのためにゲレンデの草刈り・補修、リフトの点検、イスの取り付けなどの準備を進めてきました。

十二月五日には安全祈願祭が行われて、いつでも営業できる状態となりました。

元旦当日は、オープン初日ということもありフト代が無料となりました。また二日にはもちつき大会が行われて、スキー客も一年ぶりのスキーを思う存分楽しんでいます。



オーストラリア・ニュージーランド 農業青年海外派遣に参加して



藤倉 元院
丸山 洋

今回、海外に行くことが始めてということもあり、非常に多くの貴重な体験を得ることができました。十日間という長いよう短い期間でしたが、様々なことを学ぶことができたと思います。

何について書こうかと思っただけですが、自分にとって最も身近な「稲作」というテーマを中

の稲作との最大の違いは、やはり何と云っても、規模の大きさの違いだと思います。今回のファームステイ先の耕作面積（もちろん稲作だけではありませんが）を見ても二百四十五畝から千五百畝と日本とは比較にならない規模で農業経営を行っています。

ちなみに私の家では三畝弱という程度ですが、町内ではかなり大きい方です。今回同行した人に聞いたところ、二十畝もやっているとということに驚いたのですが、更に違う次元の話も聞いています。半ばあきれてしまうほどです。

も、生産調整は厳しいものを感じました。そして、驚かされたのは、生産性の高さです。ファームステイ先で稲の植え付けを見学したのですが、巨大なトラクターで種もみをばらまくといった感じに二畝の土地を作業するのに要する作業時間は三十分にも満たないほどでした。

オーストラリアでは日本のコシヒカリも生産されていて、価格も格段に安いようです。ライスセンターで試食した感想ですが、炊き方に問題があったのかどうか、少し異臭があったようです。

明らかに日本の米の方が味が良かったです。近い将来日本の米の自由化もかなり進んでいくかもしれませ

ん、そうなった場合、国際市場の中での日本米の存在は、かなり不安定なもののような気がします。そういった意味では、我が家のように稲作一筋でやっているのは、リスクの大きいものなのかもしれません。少なくとも現時点では、全く相手にならないようですが、品質、味、安全性といった面では、日本の米の方が上回っていると思われま

まずオセアニア方面と、日本

必要と感じました。

農業というものも、ただ農作物を作ることに専念するのではなく、常に先を見越した先見性など行動力といったようなものが

まつのやま 文芸

俳句

小春日のおまねく墓碑に夫忌日
堀に浮く落葉に鯉の見えかくれ
松之山(松 屋) 佐藤 節女

柔らかなや神話の兎の蒲の絮
道様の残り棚田の冬めける
松之山(南 田) 高沢 秀女

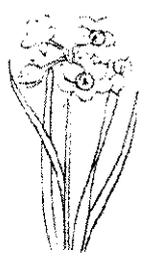
大木にまつわる見事な夏擬
夏擬山の土産として帰る

松之山(高松屋) 井部 朝女

川柳

居ながらに十和田列島の湯に浸る
商品券内需拡大役背負い
東京がふるさととする孫が出来
黒倉(一枚田) 草村 正孝

柳友作品紹介
定年になったら降りてみたい駅
ニュートンのリンゴ腐っていたらしい
保険屋がもう振り向かぬ命です
佐藤 千恵子



戸籍の窓

おめでた (出生)

ひなた
陽向ちゃん 村山裕樹・一子さん
古戸(森下)
せいこ
聖子ちゃん 志賀義雄・美智子さん
松之山(きふみや)

おくやみ (死亡)

村山 松蔵さん 85歳 松之山(田松屋)
丸山 ミサホさん 89歳 上之山(林)
佐藤 キヨさん 88歳 中立山(権兵衛)

* 12月1日から12月31日までの届出分です。
* 広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

1月1日現在

総人口 3,320人 (-1)
男 1,620人 (-1)
女 1,700人 (0)
世帯数 1,125戸 (0)

() 内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 1、美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
- 1、ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
- 1、湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター | 12月~3月まで

1月 | 14・21・28 | 営業時間

2月 | 4・12・18・25 | 10:00~21:00

え・うちのおかあさん



たきざわみほちゃん

松之山(町営住宅)

お母さんの得意な料理は、カレーです。
お母さんの好きなおところは、優しいところです。お母さんの大きな手がよく描けました。カルタでよく遊んでくれます。

お知らせ

宅内工事店を追加しました。

12月28日から次の業者を町指定給水工事店として追加しました。

- ◎でんきのこやどん(松代町) ☎7-2512
- ◎(株)石田工業所(上越市) ☎0255-43-3632

こよみ

◇12月の出来事

- 5日 スキー場安全祈願祭
- 14日 地元企業求人説明会
- 21日 定例議会 22日まで

◇1月15日~2月12日の予定

- 15日 むこ投げ・スミぬり祭
- 7日 松之山スキー競技大会

新年明けましておめでとうございませう。今年も広報をこ愛読いただくようお願いいたします。
振り返りますとこの二年間は自分にとって生涯忘れられない年となりました。良いことも悪いこともあつた年でした。人間万事塞翁が馬、禍福はあざなえの繩の如しと言いますが、まさにそれを実感しました。長い人生いろいろなることがありますが、全てを受け止めて乗り越えていけたらと思います。

夢日記より